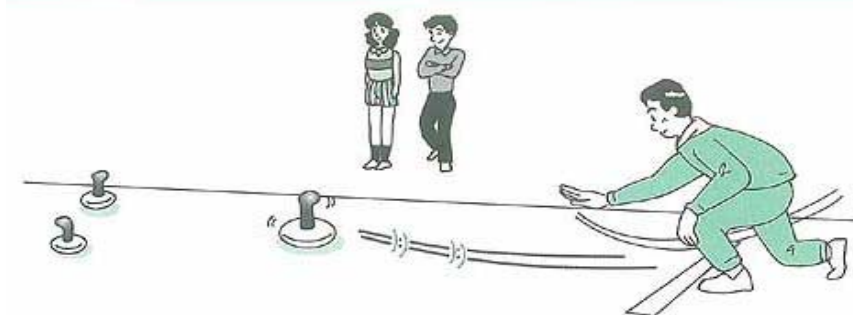


# ユニカール

## 概要

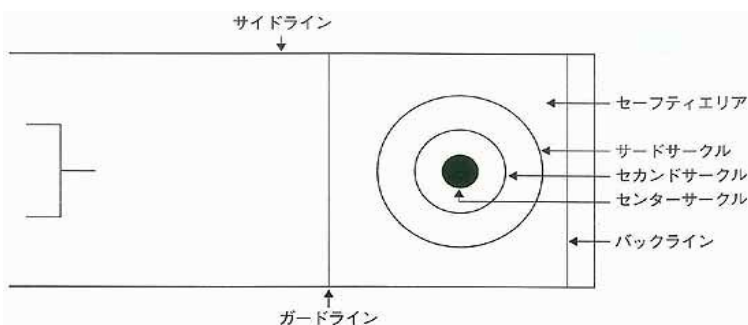
ユニカールは特殊カーペットの上で、ストーンを滑らすように投げ、円形の目標地点により近づけることを競うゲームです。まず、両チームがそれぞれ3個のストーンを目標地点に向かって、交互に滑らせます。もちろん相手のチームのストーンを弾き飛ばして邪魔したり、見方チームのストーンを軽く押し、助けたりしてもかまいません。こうして、最終的に相手チームのストーンより、見方チームのストーンを目標地点に近づけることを競います。



6回の合計得点で勝敗が決まりますが、1ゲームあたりの所要時間は10分から20分ぐらいです。ルールが簡単で誰にでもすぐゲームが楽しめる反面、ストーン同士のクッションを利用したり、布石となるポジションにストーンを止めたりと、レベルに応じたゲームが楽しめます。ユニカールは“ユニバーサルカーリング”の略で、みんなのカーリングという意味があります。

## 場所

体育館、会議室、大広間などで行います。平坦な場所であれば、駐車場やビルの屋上などの屋外でもかまいません。



## 人数

- ・3人対3人（トリプルズ）で行います。
- ・1人対1人（シングルス）で行うこともあります。

## 用具

ストーン・スライドカーペット（3種類のサイズがあります）

ストーン	スライドカーペット
ジュニア／直径23cm、重量2kg	ジュニア／7m×1.4m
スタンダード／直径27cm、重量3kg	スタンダード／10m×2m
コンペティション／直径27cm、重量4.2kg	コンペティション／14m×2.8m

## ゲームの遊び方

### ・進め方

1. スライドカーペット上で、ストーン6個（青3、黄色3）を滑らせ、センターサークルの目標に近づけることを競います。
2. 両チームは各3人のプレイヤーからなり、1人が1個ずつのストーンを持ちます。
3. 両チームのプレイヤーは交互にストーンを投げ、全員が投げ終わったときに得点を計算します。これを6回繰り返し、得点を合計して勝敗を決めます。
4. 初回のみはじゃんけんなどで先攻を決め、それ以降は次回に得点のあったチームが先攻します。前回は同点であった場合、先攻、後攻の順序は前回と同じです。
5. チーム内で投げる順番は自由です。
6. 投球するプレイヤーに対し、チーム名とは投げる方向や作戦をアドバイスして構いません。
7. 6回を終了し、両チームの総合得点が同点であった場合は、ジャンケンなどで勝負を決定します。

### ・無効となるストーン（以下の場合、そのストーンは無効になります。）

1. スタートラインを超えたり、踏んだりして投げられたストーン。両足ともスタートラインの幅の範囲内に位置していなければいけません。
2. 滑らせず転がしたストーン。もし、ストーンがガードラインを超えても無効になります。また、ストーンが大きく左右に揺れて、不安定に滑ったときも無効になります。ただし、ガードラインに到達する前に、安定した滑り方になったときは有効となります。

3. ガードラインを完全に超えてないストーン。ただし他のストーンに当たって、ガードラインを超えなかったときは、特例として有効になります。

4. バックライン、サイドラインを完全にはずれたストーン。

・無効となったストーンの処理

1. ストーンが無効となったときは、直に取り除きます。無効となったストーンにより、移動させられたストーンは元の位置に戻します。
2. ストーンの元の位置が明確に出来ないときは、アドバンテージルールを採用します。つまり無効となったストーンによって、移動させられたストーンของทีมは、そのままの状態ゲームを続行するか、その回を無効にしてやり直すか、どちらかを選ぶことができます。

・得点

センターサークルにストーンを1番近づけたチームが勝ちとなります。得点は、負けたチームのストーンのうち、センターサークルに1番近いストーンよりさらにセンターサークルに近い勝ちチームのストーンの数になります。ただし、サークルに触れていないストーンは得点になりません。負けたチームは得点はなく0点となります。

両チームのセンターサークルに1番近いストーンが、センターサークルからの等距離であったときは、引き分けとなり、その回は0-0となります。また、両チームのいずれのストーンとも、サークルに触れていない場合も、0-0となります。

・得点計算例

- ①センターサークルに1番近いストーンはA1、2番目もA2、3番目はBなので、Aチームの2ポイント、Bチームの0ポイントとなります。(図1)
- ②センターサークルに1番近いストーンはA1、2番目もA2、3番目はですが、A2はサークルに触れていないので、A1のみがカウントされ、Aチームの1ポイント、Bチームの0ポイントとなります。(図2)
- ③両チームのストーンともサークルに触れてないので0-0となります。(図3)
- ④A1とB1がセンターサークルから等距離なので0-0となります。(図4)

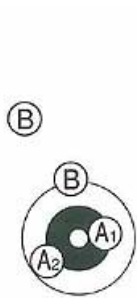


図1

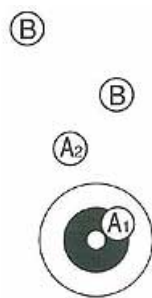


図2

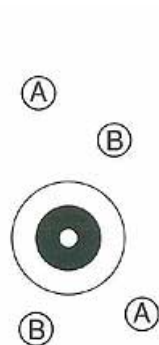


図3

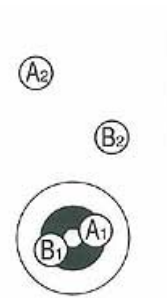


図4

・投球方法

1. まず右手（左利きの場合）で胸のあたりまでストーンを持ち上げ、ねらいを定めることが重要です。右手でストーンのリッジを握って、ストーンの滑走面は上に向けます。
2. このとき左手でバランスをとるように軽く支えます。次に遠心力を利用するために、大きくバックスイングをします。
3. ストーンの重さを利用するために左足を1歩踏みだし、低い姿勢で足元から滑らすように投げます。このような投げ方をすれば腕力に自信のない女性でも、プレイが楽しめます。

・作戦の基本

ユニカールの作戦の基本は、自分のチームがその回の先攻であるのか、後攻であるのかによって大きく異なります。つまり後攻チームには最後の1投を持っているので、攻撃的な作戦を立てやすいでしょう。また、逆に先攻チームは最後の1投を持ってないので、防御的な作戦をせまられるのでしょう。

